



韮崎

市勢要覧

2019

すべての人が輝き
幸せを創造するふるさと
にらさき



“チーム韮崎”で活力あるまちづくり



みんなで育む「にらさき愛」





“チーム韮崎”で活力あるまちづくり

WE LOVE NIRASAKI CITY

みんなので育む にらさき愛

周囲を囲む山々から、自然の息吹がもたらされ、

日常のふとした瞬間にも、季節が感じられるまち、韮崎。

このまちには、

輝く瞳で「やってみよう」と話す子どもたちも、

耳を傾け、サポートする大人たちもいる。

夢を抱き、新しいことに挑戦する人々もいる。

それを受け入れ、応援する土壌がある。

人と人がつながって、思いと思いが重なって、

育まれていく、「にらさき愛」。

このまちに、生まれ、集い、暮らす一人ひとりが、

夢を抱き、個性を発揮し、日々のなかで輝ける、

そんなまちをつくろうと、市民の皆さんとともに、

“チーム韮崎”で、活力あるまちづくりを進めています。



CONTENTS

04 **特集1** 大村智博士と夢を語ろう

06 **特集2** 内藤市長まちづくり対談
一人ひとりが輝けるまちへ

08 **特集3** 我ら韮崎応援団 みんなで育むにらさき愛

【コラム にらさきEYE】 韮崎の歴史…13 韮崎の自然…15 韮崎の特産品…17

18 **韮崎市第7次総合計画**

- ①夢を持ち、明日を担う人材を育むまちづくり
- ②思いやりあふれる福祉のまちづくり
- ③元気で健やかに暮らせるまちづくり
- ④安全・安心に暮らせる強いまちづくり
- ⑤美しいふるさとを誇れるまちづくり
- ⑥魅力と活力に満ちた豊かなまちづくり
- ⑦市民が主役の持続可能なまちづくり

26 みんなで取り組む防災・減災

27 韮崎市民交流センター ニコリ

28 韮崎市65年のあゆみ

30 韮崎マップ・データ・プロフィール

市民一人ひとりが活躍できるこのまちが好きです。



韮崎市勢要覧2019のコンセプト動画はこちらからご覧いただけます



特集1

大村智博士と 夢を語ろう

韮崎市出身の偉大なる先輩大村智博士と
韮崎で学ぶ中高生たちが、「夢」について
ざっくばらんに語り合いました。



大村 智 博士
山梨大学特別栄誉博士
北里大学特別栄誉教授
女子美術大学名誉理事長
山梨県韮崎市出身。韮崎中学校・韮崎高等学校を経て、山梨大学を卒業。
2015年ノーベル医学・生理学賞を受賞。

あなたの「夢」は、何ですか？

大川 もともと読書が好きだったのですが、ミアキスの中高生スタッフとして韮崎市の広報のページを担当させてもらい、文章を書くことにも興味を持つようになりました。将来は、文字に関わる仕事に就きたいです。

大村 文字はとても大切。読むことで情報が整理されて頭の中に入ってくるし、書くことで考えが整理される。そういう訓練を続けていると、いろいろな場面ですっと発想ができるようになっていくんですね。これは、数学やサイエンスでも同じ。読むこと、書き留めること、ぜひ続けてください。

岩崎 課外で溶接に取り組んでいます。6月の山梨県高校溶接競技会で2位になり、県代表として関東甲信越大会に出場できることになりました。溶接工を目指して、もっともって技術を磨いていくつもりです。

大村 どんなに機械が発達しても溶接は必



韮崎工業高等学校
電子機械科2年
岩崎 結友さん
資格取得部所属の溶接女子。
2018年の県高校溶接競技
会で2位になり、関東甲信越
大会に出場。

要だから、技術をきちんと身に着けるのは良いことだね。この間工業高校に韮崎大村美術館の絵が飾られたでしょう？ああいった良い作品に日常的に触れることで、情緒が高められて、豊かな発想ができるようになるんです。ぜひ、溶接だけでなく幅広く勉強して、自分を高めていってください。

佐々木 スポーツ観戦が好きなので、将来は、医療の面からアスリートを支えられる人になりたいと思っています。

大村 好きなことを通して世の中に貢献していけるというのは理想的だね。私が韮高の生徒だった頃はスポーツばかりやっていただけ、そこから学ぶことも多かった。恐らく勉強だけでは学べなかつただろうことを、いくつも思い出すことができます。

佐々木 私は環境科学部に所属していて、土の中からセルロースを分解する菌を探す研究をしてきました。残念ながらまだ見つかってはいないのですが、その過程でいろいろなことを学ぶことができました。

大村 私もね、こういう薬を見つけないかと思っても、なかなか見つからない。そういう仕事をしてきました。でもね、すぐに見つかることもあるんです。チャンスはいいつ訪れるかわからない。それを手にするためには、やっぱり、続けることが大事だね。ぜひ続けて、良い微生物を見つけてください。

大村博士の中高生時代

大川 先生はどんな中高生時代を過ごされましたか？

大村 小学4年のときに太平洋戦争が終わり復興へと進んでいくのですが、何しろ物がなくて、貧しい時代でした。中学校の校舎もないから小学校の体育館を間借りして授業をしていたのですよ。とはいえ、良い思い

Miacis ミアキス

中学・高校生の拠点

蕪崎市民交流センター「ニコリ」の地下に、2016年10月にオープンした、中高生のためのパブリックスペース。家庭、学校に次ぐ第三の居場所であり、放課後や休日に、勉強をしたり、ゲームやスポーツを楽しんだりして過ごすことも、少し年上の先輩や地域の大人と交流したり、イベントの開催など自分のやりたいことに挑戦することもできる、自由な空間です。

蕪崎市では、中高生がミアキスでの活動を通して郷土愛や誇りを育み、未来の蕪崎の担い手になってくれることを期待しています。



座談会の様子は
こちらから
ご覧いただけます



※この座談会は2018年12月27日に行ったものです。



蕪崎西中学校 3年
大川 春哉くん

バスケットボールを愛する
文学少年。ミアキスの中高
生スタッフとしても活躍中。

大川 夢を叶えるために大事なことって何ですか？

大川 夢は、遠いところのものではありません。努力を積み重ねることによって、夢の方から近づいてきて、やがて必ず叶えられる。そういう意味でね、夢を叶えるためには、努力以外にないのです。がんばれ！

大川 夢を叶えるために大事なことって何ですか？

大川 夢を叶えるために大事なことって何ですか？

佐々木 私は、担任の先生をとて尊敬しているのですが、今のお話を聞いて、改めて出会えてよかったです感じました。

佐々木 私は、担任の先生をとて尊敬しているのですが、今のお話を聞いて、改めて出会えてよかったです感じました。

佐々木 科学者にとって最高の荣誉であるノーベル賞を受賞された今、次に目指しているものがあつたら教えてください。

大村 ノーベル賞は確かに良い仕事をした人に与えられる賞ではあるけれど、他にも良い仕事をして世の中に貢献している人はたくさんいる。私が受賞できたのは、ものすごくラッキーな面もあつたんですね。だから、これを少しでも世の中に返していきたい。その責任が私にはあると思っています。

大村 夢は、遠いところのものではありません。努力を積み重ねることによって、夢の方から近づいてきて、やがて必ず叶えられる。そういう意味でね、夢を叶えるためには、努力以外にないのです。がんばれ！

夢は必ず叶うもの

でくれると思いますよ。



蕪崎高等学校
文理科 2年
佐々木 茜さん
環境科学部で研究に取り組み理系女子。将来は医療の道に進み、アスリートをサポートしたい。

出もたくさんあります。特に、好きなことはとことん突き詰めてやりましたね。私の場合はスポーツ、なかでもスキーが好きでした。大会にも参加して、蕪高2年で高校の部、3年の時には一般の部で優勝しました。

岩崎 大事にしていたことはありますか？

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

例えば、中学校の鈴木勝枝先生。その頃の農家では子どもも重要な働き手でしたから、私が学校に行かないで農業を手伝っていたと、鈴木先生が細いあぜ道を歩いて来るんです。そして、「大村君、頑張っているね」と褒めてくれて、「今日はこんなことがあつたのよ」と話して聞かせてくれる。それが嬉しくて、そのご恩に報いようという思いがあつたから、いろいろなことに挑戦できたのだと思います。先生との出会いは、私の後の生活に大きな影響を与えてくれました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

大村 一つのことを一生懸命にやっていると、必ず素晴らしい人に出会えるんですよ。それは、先生だったり、友達だったり、仲間であつたり…。私は、そうした出会いを大事にしてきました。

改めて考える、葦崎の魅力

内藤 葦崎の魅力と言えば、まずは、景色の素晴らしさ。大村智先生も、「たくさん国へ行ったけれど、葦崎の景色は特段に素晴らしい」とおっしゃっています。富士山の眺望も、良い場所がいっぱいありますよね。最近、『にらさき富嶽三十六景』を選定したのですが、市民の皆さんにおすすめの場所を推薦してもらったところ、素晴らしいポイントがたくさん出てきて嬉しくなりました。

千葉 僕は建物に引かれます。商店街には昭和の香り漂うおもしろい建物がたくさん残っていますし、旧甲州街道沿いの家並みには、宿場町だった頃の面影が今も感じられます。また、穴山や円野辺りに行くと、古くからの由緒ある民家や寺社仏閣、お蔵なんか美しいまま残っている。あまり注目されませんが、僕にとっては財宝のようです。

内藤 由緒ある建物と言えば、県外の方から葦崎にはパワースポットがたくさんあると教えてもらい、その一つ、穴山の穂見神社へ行ってみたくです。私は元来そういった類のことは信じない質なのですが、すごいパワーを感じましてね、これも一つの地域資源だと。さらに、我々が気づいていない魅力がまだまだあるんじゃないか、それを発掘していくことも大事な仕事だと思ひに至りました。

千葉 人と人とのつながりも強いんですよね。そして温かい。僕は市外出身ですが、葦崎高校のOBというだけで、初対面の先輩や後輩、地域の皆さんが応援してくれ、背中を押してくれます。それが大きな力になっています。

内藤 葦崎の人間の持つパワーは、間



違いなく魅力の一つですね。財界人、教育者、芸術家など、多くの偉人がいますし、現在は、千葉さんのような若い世代を中心に新しい動きがどんどん出てきていて頼もしい限りです。

アメリカヤから商店街へつながる思い、広がる輪

内藤 近年の大きな動きとしては、二コリのオープンがあります。スーパリーの撤退で廃墟になりかけた建物をリノベーションし、図書館や子育て支援センターなど多様な機能を持つ公共的な施設として蘇らせた。おかげ様で多くの方に携わって頂き、さまざまな催し物も頻繁に開催されていて、1日平均1300〜1400人が利用しています。今後はさらに発展させるため、館内のソフトを断続的に動かし、充実させていきたいと考えています。

千葉 以前は建物単位でしか考えなかったのですが、最近はどうも少し広い範囲を意識するようになってきました。具体的には、アメリカヤの向かい側にある昭和感あふれる長屋を「アメリカヤ横丁」として9月にオープンします。また、長らく空き店舗になっていた「茶

特集2 内藤市長まちづくり対談

一人ひとりが輝けるまちへ

まちなか活性に挑む内藤市長と、アメリカヤのリノベーションを通じて中央商店街を盛り上げようと奮闘中の千葉健司さんが、葦崎の魅力とまちづくりについて語り合いました。

アメリカヤ

1967年に建てられた5階建てビル。葦崎のランドマークとして愛され、1階は食堂と土産物店、2階は喫茶店、4〜5階は旅館として営業していたが、創業者の死去に伴い2003年に閉鎖。以後15年間廃墟となっていた。2018年4月、カフェやショップ、オフィス、イベントスペースが入った複合施設として蘇り、若者文化の発信地ともなっている。



千葉 健司 さん

一級建築士 株式会社アトリエいるは代表
葦崎高校出身。15年間空き家になっていたアメリカヤをリノベーションし、2018年4月に新装オープン。自らもアメリカヤに拠点を移し、建築、リノベーション、まちづくりなど精力的に活動している。

対談の様子は
こちらから
ご覧いただけます



※この対談は2019年5月15日に行ったものです。

舗」もゲストハウスに生まれ変わるこ
とが決まりました。こうした取り組み
を通して中央商店街全体を盛り立て
ていけたらと思います、ワクワクしながら活
動しています。

内藤 千葉さんは隣接する駐車場でイ
ベントも開催されているんですね？

千葉 はい。オープン当初から様子を
見守ってくれていた地主さんから、「韮
崎を盛り上げる一助になれば」と貸し
て頂いた土地なので、駐車場だけじゃ
もったいないなと思います、呼びかけたこ
ろ、たくさん仲間が集まってくれま
した。そこで、彼らと毎月夜市を開催
しています。多くの方に来て頂いてい
るので、今後は、そのお客さんが終了後に
商店街で飲食を楽しむというような
流れが作れたらいいなと思っています。

内藤 共鳴ですよ。いいことには、誰
もが応援したくなったり参加したく
なったりする。同じ思いを持った仲間
も集まってくる。アメリカカヤは、今や商
店街の一つの核になりつつあるわけ
で、千葉さんの存在は非常に大きいと
思いますね。

我々行政としては、ニコリとアメリ



カヤというせっかくできた2つの点を
線でつないで、さらに面へと広げてい
きたい。そうやって賑わいを作り出す
ということを目指していきたいと思
います。

千葉 おもしろいですね。実現されれ
ば、日常的な人の流れが期待できま
すし、イベントの可能性も広がり、夢が膨
らみます。

チーム韮崎で臨むまちづくり

内藤 人間にとって何が幸せかと考
えたとき、生きがいややりがいってす
ごく大きいと思うんですよ。だから、韮
崎を、住む人、活動されている人、その
すべてが老若男女に関わらず自分のス
テージを持って活躍できるまちにし
ていくことが大事なのではないかと思
っています。そしてそのために、ボラン
ティアでもいい、生涯学習でもいい、何
らかの形で市民の皆さんにも関わって
もらい、できることから一緒に頑張っ
ていきましょうと。

千葉 「チーム韮崎」で取り組むまちづ
くりですね。

内藤 はい。さらに、先人が大事
にしてきたものを受け継ぎ、新た
な息吹を入れて未来へとつない
でいくということもまた、私たち
に課せられた重要な使命です。伝
統と革新、その調整をうまくとり
ながら、教育、福祉、災害対策、活躍
の場の創出など、目の前にある課
題に真摯に取り組んで、誰もが幸
せに暮らせる、小さくても元気な
まちを作っていきたい。平坦な道
ではありませんが、韮崎市民の力
を信じて共に歩みを進めてい
くと思います。



特集3
我ら 韮崎応援団

ふるさとを元気あふれるまちにする、
韮崎の元気人を紹介します。

みんなで育む にらさき愛



©武部努龍

も韮崎を拠点に、世界の山を走り続けます。

平成年4月から、プロマウンテンアスリートとして活動を始めた。僕にとって韮崎は、元気をもらえるパワースポット。これら

ながら、年1回海外の100マイルレースに参戦してきました。魅力は、壮大な景色と、共にゴールを目指す人との出会い。数日間山道を走り続けるという、非常に苦しい競技だからこそ、深いつながりができるのです。

豊かな自然を感じながら、 韮崎を駆け抜ける

プロマウンテンアスリート

山本 健一 さん



©SHO Fujimaki



世界最高峰のレースの一つ「グランレイドデピレネー」での優勝をはじめ、多くの戦績を残すトップアスリート。毎年山の日、自らが監修した穂坂自然公園内の専用コースで開催する「ヤマケンカップ」には、全国から参加者が集まる。

♥私の「にらさき愛」

パワーをもらえる

韮崎が好き

不屈の気概が息づく

私の「にらさき愛」

「サッカーのまち」の誇りは、
 真剣にサッカーに取り組む姿を、教員になつて初めて高校生に感じたのは、
 先輩から脈々と受け継がれてきた精神があり、
 一生懸命が当たり前になっている。これこそが伝統なのでしょう。
 複数のグラウンドを有し多くの全国大会を開催してきた
 葦崎の、日本サッカーへの貢献は計り知れません。
 先人が培ってきた、思いを、誇りを、これからもつないでいってほしいですね。



昭和48～59年に葦崎高校サッカー部監督。インターハイ優勝をはじめ、全国高校サッカー選手権大会では準優勝3回、3位2回の黄金期を築いた。

葦崎が好き



サッカー指導者
 葦崎高等学校サッカー部元監督

横森 巧 さん



葦崎ピーチ
 葦崎市スポーツ推進委員会副委員長
 牛山 二美子 さん

バレーボールは、年齢に応じて楽しめるスポーツ。子どもから高齢者までのカテゴリーがあります。私も、50代以上の女性に声をかけ、シニアチーム『葦崎ピーチ』を立ち上げ、関東大会に出場することができました。週一回の練習と試合を楽しんでいます。
 20年以上、市のスポーツ推進委員を務めてきました。誰もが年齢に関わらずスポーツを楽しむ健康に暮らせるよう、活動を続けています。



私の「にらさき愛」

スポーツで輝く

葦崎が好き



葦崎高校サッカー一部
 のみなさん

サッカーも勉強も日常生活も、
 全力で取り組んでいます
 常に葦崎らしいサッカーを意識しながら、集中して練習に取り組んでいます。
 今年は、県総体優勝とインターハイ出場を果たすことができました。
 先輩方から脈々と受け継がれてきた葦崎高校サッカー部の伝統は、サッカーでも日常生活でも、すべてに手を抜くことなく取り組む姿勢。
 公立の雄として文武両道を体現しつつ、最大の目標である全国高校サッカー選手権大会出場を目指します。



私の「にらさき愛」

頂点目指して頑張れる

葦崎が好き

子どもの笑顔のために
養育者の笑顔のために

『にら★ちび』は、子どもと養育者が一緒に訪れ、自由に遊べる屋内の公園。スタッフが常駐し、安全に、楽しく利用できるようアドバイスしたり、みんなでスキンシップ遊びを楽しめる時間を設けたりしています。

子育て中は、孤独や不安に苛まれるもの。「あなたにはひとりぼっちじゃないんだよ」というメッセージを、発信し続ける場でありたいと思います。



大型の遊具をはじめ、絵本やおもちゃなど豊富にある子育て支援センター。ベテランのスタッフにじっくりと子育てに関する相談をすることもできる。



子育て支援センター
にら★ちび のみなさん

♥私の「にらさき愛」

みんな笑顔になれる

韮崎が好き



韮崎市青少年育成プラザ
ミアキス 中高生スタッフの
みなさん

これからもやってみたいことに挑戦し、もっと成長していけたらと思います。



♥私の「にらさき愛」

ミアキスがある

韮崎が好き



NPO法人河原部社・ミアキス運営スタッフ

西田 遥 さん

なげていきます。

中高生の、自分探しや将来の選択肢を広げるきっかけづくりをサポートしています。スタッフの中心は20代。運営を担うミアキスは、心地よい居場所であると同時に、進化を助長する情報や出会い、機会を提供する場でもあります。



♥私の「にらさき愛」

若者にチャンスを与える

韮崎が好き



蕪崎市・北杜市地域みっちゃく生活情報誌「なないろ」

功刀 汐美さん

地域の情報だけでなく、隠れた思いまでも伝えたい

蕪崎と北杜に関連する、人やイベント、お店などの情報を「なないろ」という雑誌にして地域の皆さんにお届けしています。大切にしているのは、実際にまちを歩きお店を訪ねて、どんな人が、どんな思いで、どんな商品売っているかなど、肌で感じ理解すること。蕪崎をもっと好きになってもらえるよう、自分が感動した内容を、心を込めて発信していきます。



♡私の「にらさき愛」

出会いに感動がある 蕪崎が好き



地域おこし協力隊（～2019.3）

久保田 光貴さん 窪田 いくみさん

協力隊の任期を終えても、蕪崎を拠点に活動を続けます

ミアキスの立ち上げから携わり、オープン後はスタッフとして、中高生をサポートしてきました。こうした場があることも含め、大人が、子どもたちの成長を温かく見守りながら応援している蕪崎は、とても温かいまちだと感じます。

3年間の活動を通して、私たちも成長することができました。卒業後も蕪崎に留まり、新たな挑戦をしながら蕪崎を盛り上げていきます。



♡私の「にらさき愛」

温かい目を子どもに向ける 蕪崎が好き



ニラサキーゼ倶楽部

のみなさん



平成30年に24名でスタート。活動の最初には全員で「蕪崎市民歌」を歌い、終了後は市内の飲食店で食事を楽しんで、蕪崎愛と交流を深めている。

楽しみながら学び、蕪崎愛を育む女性の会

楽しみながら学ぶ「楽習会」を行っている50歳～64歳までの女性の会です。

大村美術館での絵画鑑賞をはじめ、護身術教室、新春和歌講座、尺八と箏の演奏鑑賞等での絆を深めています。また、地元の若宮八幡宮では国土の成り立ちを学び、みんなで参拝を通じ蕪崎愛を共有しました。

「清く正しくたくましく」をモットーに蕪崎愛溢れる仲間と、素敵な女性を目指していきます。

♡私の「にらさき愛」

蕪崎愛を共有できる 蕪崎が好き

家業の盆栽園を営みながら、
作品制作にも挑んでいます

日当たりも風通しも良く空気がきれいな韭崎は、良質な植物を育ててくれます。また、作り手である私にとっても、イメージションを膨らませてくれる秀麗な風景や、心を良い状態に保ちながら、集中して素材と向き合える落ち着いた環境がある、最高の創作の場だと感じています。
今や盆栽の愛好家は世界中に広がっています。作品を通して韭崎の魅力も伝えていけたらと思います。



29歳のとき、「日本盆栽作風展」において、史上最年少で総理大臣賞(最高賞)を受賞。その後も挑戦を続け、多くの受賞歴を誇る。

♡私の「にらさき愛」

落ち着いた環境の 韭崎が好き



盆栽芸術家

秋山 実 さん



シンガーソングライター

サガノユウキ さん

音楽を通して、
故郷を盛り上げていきたい

古くから本町通りを支えてきた人たちと一緒に商店街を盛り上げていけたらと、平成30年の春、『本町リトルマルシェ』を立ち上げました。10店舗前後の出店と仲間のミュージシャンによる演奏という、小さな催しですが、毎回多くの方に立ち寄っていただいています。これから一体感を大切にしながら続け、『まちに人が歩いている風景』を作っていきたくです。



♡私の「にらさき愛」

音楽を楽しめる 韭崎が好き



円野町かかし祭り実行委員長

野田 美千子 さん

思いをつなぎ、絆を深める、
地域の大切なお祭りです

住民一体となって地域を盛り上げていこうと始まった『円野町かかし祭り』。毎年、創意工夫を凝らしたかかしを数多く出展して頂き、今や、夏の風物詩の一つとなっています。25周年を迎えた平成30年にはかかしづくりのワークショップを開催するなど、新たな試みも始めました。
多くの方々の思いをつないできた大切な地域のお祭りなので、長く続けていけたらと思っています。



♡私の「にらさき愛」

温かい絆がある 韭崎が好き

【コラム】にらさきEYE

韮崎の歴史

武田の里

韮崎は、甲斐武田家発祥の地であり、終焉の地でもあります。



初代当主 信義の像



武田八幡宮

鎮守の森の中で、厳かな雰囲気漂わせ佇む武田八幡宮。現存する本殿は、武田信玄が造営したもの。室町時代の特徴ある建築で、贅をこらした装飾が、絶頂期の武田家の隆盛のほどを彷彿とさせます。



新府城跡

戦国時代の名門武田家の最後の城。甲州流築城術の集大成とも言われます。本丸の跡地からは、この地が、七里岩の地形を活かして要となる場所を一望のもとに押さえることが出来た場所だったことがわかる、歴史的景観が広がります。

当時の新府城を見てみたいなあ



武田家の里 街道のまち

韮崎には甲斐武田家が生まれ、交通の要衝として栄えた歴史があります。

街道のまち

甲州街道、駿府往還、佐久往還という3つの主要な交通路の分岐点にあたる韮崎は、古くから交通の要衝であり、峡北地方の中心地でもありました。



馬つなぎ石

中馬稼ぎや行商人が、穴に手綱を結んで馬をつなぎ、運ばせてきた荷物を店内に運び入れたと言われる石。かつては商店や問屋の両脇にありました。



鋸刃状のまちなみ

道に並行ではなく、斜めに間口がある本町通りの家々。そのまちなみは鋸の刃に似ています。「家の前に荷を置く場所が必要だった」など、その理由にはいくつかの説があります。



船山河岸の碑

1607(慶長12)年、富士川が開削され、富士川舟運が始まってから約230年後の1835(天保6)年、船山河岸が築かれ、韮崎が流通の拠点となりました。



鍛沢横丁

船山河岸と宿場を結ぶ道。沿道には駄菓子屋や馬方茶屋が軒を連ね、物資の集散地として賑わいました。



一橋陣屋址

徳川御三卿と称され、御三家に次ぐ將軍継承権を与えられていた一橋家。甲斐国に所有する3万石の統治のため、1753年から1794年まで韮崎に陣屋を置きました。



韮崎宿本陣の跡

甲州街道を参勤交代に使用したのは、信濃高遠藩、高島藩、飯田藩の3藩のみ。しかも、日程の関係で韮崎に宿泊することは滅多に無かったため、本陣は問屋が兼務していました。



韮崎ふるさと偉人研究会 会長

清水 一 さん



上) 偉人の研究と展示を担当する「韮崎ふるさと偉人研究会」
下) ニコリ1階にある「ふるさと偉人資料館」(入場無料)

「韮崎が育んだ偉人と偉業を多くの人に伝えていきたい」
韮崎出身の偉人について研究し、緑の品などにも紹介しています。これまでに、小林一三、保坂嘉内、伊藤うたなど、9人の特別展を開催しました。
活動を通して改めて思うのは、韮崎には偉人が多くいること。風光明媚な環境と教育熱心な風土が、立派な人間を育てるのでしょう。今後は、あまり知られていない人の掘り起こしもし、存在と偉業を伝えていきたいと思っています。

♥ 私の「にらさき愛」

偉人を育む風光の

韮崎が好き

理想の暮らしが叶うよう、
移住希望者をサポートしています

個性豊かなメンバーが集まり、体験ツアーをしたり、イベントなどの情報をSNSで発信したり、移住希望者の相談に応じたりしています。

私は、平成29年に移住してきたのですが、移住応援団の皆さんのおかげで、友人や仲間ができ、人間関係が広がり、葦崎で暮らしている覚悟と基盤ができました。今度は私力がなれたらと思っています。



「女子旅」「外国人モニター」「子育て体験」など、ユニークな視点で葦崎を体験してもらおうツアーを実施している。



移住応援団

遠藤 友江 さん

♡私の「にらさき愛」

移住者に優しい

葦崎が好き



NPO法人 減災ネットやまなし 理事長

向山 建生 さん

いざというとき助け合える、
災害に強いまちづくりを推進

葦崎市と連携し、減災意識の高揚と減災リーダーの育成に取り組んでいます。また、災害時を想定した訓練や、危険な場所を特定する減災マップの作成などについても、指導しています。

災害は対岸の火事ではありません。明日起り得ることとして、常に災害対策をしていくことが重要です。各地に減災力の高いコミュニティが形成されるよう、支援を続けていきます。



♡私の「にらさき愛」

助け合いの心がある

葦崎が好き



穴山公民館

河西 久美 さん

多くの方の協力と賛同を得て、
多彩な行事を開催しています

地域住民はもちろん、民間団体からの提案も柔軟に取り入れながら、人脈を広げ、行事を増やしてきました。多くの方々とともに「さくら祭り」や「たなばた祭り」、東日本大震災の復興支援「サンマ祭り」をはじめ、演奏会や講演会、フットパスなどを開催しています。

一緒に活動し、楽しむことで、人と人がつながり、絆ができて、強い地域になっていく。大変な面もありますが、頑張っていると思います。



♡私の「にらさき愛」

縁と思いがつながる

葦崎が好き

【コラム】にらさきEYE

韭崎の自然

七里岩と八ヶ岳

八ヶ岳の噴火の名残とも言える七里岩は、韭崎の象徴的な存在です。



七里岩

およそ7里(約28km)にわたって続くことからその名がついた「七里岩」。今から20～25万年前、八ヶ岳は噴火を繰り返していました。そして20万年前、大規模な山体崩壊が起こり、山頂が吹き飛ばされて、一気に低くなりました。このとき発生した大量の韭崎岩屑流が、長い時間をかけて釜無川と塩川によって浸食され、形成されたものが七里岩台地です。その一部は国登録文化財になっています。



七里岩に建つ平和観音



釜無川と塩川

市内を南下する2つの清流の沿岸部には肥沃な水田地帯が広がっています。

いろいろな山に
囲まれている
んだなあ



四季折々の自然あふれる韭崎は
山紫水明の地です。

山河が織りなす
豊かな自然

茅ヶ岳山麓

「茅ヶ岳」の麓の丘陵地帯では、様々な果物が栽培されています。



穂坂果実郷

日照時間日本一と言われる茅ヶ岳山麓。緩やかな丘陵地帯に広がる穂坂果実郷では、水はけの良い大地と朝夕の気温差のある気候に恵まれ、糖度の高い果物が栽培されています。季節ごとにさまざまな果物が味わえる穂坂ですが、なかでも盛んに作られているのが、ぶどう。食用品種からワイン専用品種まで、幅広く栽培されています。

鳳凰三山

南アルプスユネスコエコパークに登録された、広大なエリアのひとつ。

鳳凰三山

日本百名山に選定されている鳳凰三山は、地藏ヶ岳(2764m)・観音岳(2840m)・薬師岳(2780m)の総称です。1500万年前に地下深部でマグマが固結して生成された花崗岩類で構成されており、岩柱(オベリスク)や砂礫斜面など独特な地形と岩山が魅力です。



地藏ヶ岳



観音岳



薬師岳

心に残る花の名所

周囲の山々と美しいコントラストをなす、春を告げる花々…。韭崎には印象的な花の名所が数多くあります。



わに塚のサクラ

推定樹齢約330年のエドヒガンザクラ。「わに塚」の由来には、この地を治めていた日本武尊の王子「武田王」の墓であるとの言い伝えから「王仁塚」とする説や、塚の形が鱈口に似ているので「鱈塚」とする説など諸説があります。



新府桃源郷

七里岩台地に広がる広大な桃園。春ともなれば一斉に花が咲き誇り、訪れる人々を魅了します。山梨は日本一の桃の産地。県内にはいくつもの桃源郷がありますが、新府は標高が高く、開花時期が遅いことでも知られています。



甘利山のレンゲツツジ

南アルプスユネスコエコパークの緩衝領域にある甘利山は鳳凰三山の前衛で、山梨百名山のひとつです。山頂付近には、15万株とも言われるレンゲツツジの群生地があり、例年6月の開花時期には、一面朱色の絶景が広がります。



なかや
中谷農地管理組合

藤巻 正朝 さん



かつて桑畑だった耕作放棄地を菜の花畑にしたり、「棚田オーナー制度」を導入して都市農村交流を実践したりと、多岐にわたる活動を展開。

♥私の「にらさき愛」

里山風景が残る 葎崎が好き

地域が一体となって、農業と風景を守り、つなげる

釜無川右岸一体は、古くから米どころとして知られてきましたが、時代の流れとともに農家が減り、耕作放棄地も増えてきてしまいました。

中谷地区では、交付金を活用しながら農地整備を進め、行事の一環として里山の整備作業を実施するなど、地域が一体となって農地を管理しています。ここは、先人が苦勞して切り拓いた大切な土地。今の時代に即した形で維持し、後世につなげていきたいと考えています。



救心製薬株式会社 山梨工場 工場長

池上 進 さん

アクセスの良さに加え、
抜群の眺望も移転の決め手に

創業106年を迎えた製薬会社です。主力商品「救心」をはじめ、伝統生薬を中心とした医薬品を開発し、製造して全国販売しています。

中央道葎崎ICに隣接する最高の立地に加え、富士山の素晴らしい眺望も決め手となり、平成23年に『上ノ山・穂坂地区工業団地』に新工場を開設。都内3工場で担っていた製造部門を移転しました。地域採用の社員も増えています。



♥私の「にらさき愛」

素晴らしい環境の 葎崎が好き



マルス穂坂ワイナリー
本坊酒造株式会社 取締役 甲信事業部長

久内 一 さん

葎崎ならではのテロワールを、
全国のワインファンに発信

穂坂のぶどうはポテンシャルが高く、一味違う深い味わいのワインを作ることができます。

我々は、目指すワインを実現できる最高の産地だと考え、平成29年、富士山を望む穂坂の丘陵地にワイナリーを開設するに至りました。今後は地域のぶどう農家の皆さんと力を合わせ、葎崎を日本を代表するワイン産地に発展させるという夢を追いかけていきたいですね。



♥私の「にらさき愛」

最高のぶどうが実る 葎崎が好き

【コラム】にらさきEYE

韮崎の特産品

韮崎ブランド

昔ながらの名産品に加え、
新たなブランドも生まれています。



どれも
おいしそう
だなあ

桃

日照時間日本一ともいわれる太陽と、肥沃な大地に育まれ、
絶妙な歯ごたえと、とろけるような濃厚な甘さが特徴です。



桃

朝夕の寒暖差が激しく、きめ細かく栄養分の高い火山灰土に覆われた新府桃源郷は、桃作りの理想郷。降り注ぐ日光を燦燦と浴びて、みさか、白鳳、なつっこ、新府白桃など、さまざまな品種が、大きく甘く育ちます。

ぶどう・ワイン

緩やかな丘陵地帯に広がる穂坂果実郷では、
食用品種からワイン専用品種まで、幅広く栽培されています。



ぶどう

水はけのよい土壌でたっぷりの日光を浴びて育ったぶどうは、糖度が高く、芳醇な香りを放ちます。巨峰やピオーネ、シャインマスカットはもちろん、ゴルビー、ロザリオピアンコなど、希少な大粒高級ぶどうも栽培されています。

ワイン

今や山梨を代表する醸造用ぶどうの産地となった茅ヶ岳山麓。糖度が高く力強いぶどうと、日本有数の日照時間、冷涼な気候、やや粘土質の土壌、山麓特有の風といったテロワールを活かした、味わい深いワインが作られています。



韮崎産ワインプロモーションプロジェクト

韮崎市では、韮崎産ワインの産地化・ブランド化を図るため、「にらさきワインフェスティバル」などのイベント、ワインに関する知識を深めていただくためのセミナーや各種イベント時のプロモーション活動などの啓蒙活動を実施することで、韮崎産ワインを通じて地域振興に寄与することを目指しています。

ワイン特区

韮崎市は平成26年に「武田の里にらさきワイン特別区域」の認定を受けました。醸造免許の取得が容易になることから、農家や起業家にも、クオリティの高いワインづくりの可能性が広がりました。

米

韮崎は美味しいお米の産地としても知られています。



なかや 中谷米

古くから米どころとして名を馳せてきた清哲町中谷地区。昔懐かしい里山風景を守りつなぐため、美味しい米を作り、さまざまな活動に取り組む、心熱き人々がいます。日当たりの良い棚田で手間暇掛けて大切に育てられた中谷米は、艶やかで適度な粘り気があり、噛むと甘味が広がる絶品。冷めても美味しくおむすびやお弁当にも最適です。



つづら野米

韮崎市の最北部に位置する円野町は、昔からの米どころ。北に八ヶ岳、南に富士山を望む絶景の地に、懐かしい田園風景が広がっています。南アルプス鳳凰山を源とする清流と、八ヶ岳からの風が吹き抜ける大地、そして、生産者のこだわりと日々努力によって育まれたつづら野米。ふっくらと甘く、冷めてもおいしく召し上がれます。



梨北米

八ヶ岳と南アルプスに囲まれた、標高300～1000m地点で収穫された米のみが名乗ることを許される「梨北米」。山梨を代表するブランド米のひとつです。ミネラル豊富な良質な水と、日本有数の日照時間がもたらす太陽の恵み、そして肥沃な土壌によって育まれた梨北米は、粒が大きく、ふっくらとした炊き上がり。艶やかで風味が高く、格別な味わいです。



まちづくりの新しい
計画が生まれました。

多様化・複雑化する市民ニーズ
や行政課題に対応し、将来にわたっ
て持続可能な地域社会を構築する
ために、多くの市民の皆さんと共
に創り上げました。

韮崎の確かな明日のために、共
に歩みを進めて行きましょう。



韮崎市
第7次
総合計画

すべての人が輝き 幸せを創造するふるさと

にらさき

～チーム韮崎で活力あるまちづくり～

まちづくり7つの基本方向

- ① 夢を持ち、明日を担う人材を育むまちづくり
- ② 思いやりあふれる福祉のまちづくり
- ③ 元気で健やかに暮らせるまちづくり
- ④ 安全・安心に暮らせる強いまちづくり
- ⑤ 美しいふるさとを誇れるまちづくり
- ⑥ 魅力と活力に満ちた豊かなまちづくり
- ⑦ 市民が主役の持続可能なまちづくり



夢を持ち、明日を担う
人材を育むまちづくり



子育て支援センター

生きる力に満ちた子どもを地域で育み、 心豊かに暮らせる環境を築きます



子育て支援センターを核に、保育サービスや医療費助成などの拡充に努めます。子どもを安心して生み、育てられる環境をより一層充実させ、子育て世代が住みやすさを実感できるまちづくりを進めます。

子どもたちが、心身ともにたくましく成長し、故郷に誇りを持てるよう、幼児期からの教育環境を整備していきます。また、家庭・学校・地域が一体となり、まちの歴史や文化に触れる学習や多様な体験学習、食育など、地域に密着した特色ある教育を推進します。

さらに、誰もが生涯にわたって楽しく学び、生きがいを感じながら心豊かに暮らせるよう、文化芸術活動の環境づくりとニーズに応じた学習機会の提供に努めます。

政策1 子と親をまるごと育むまちづくり

施策1 子育て支援の充実

施策2 子育て環境の整備

政策2 やさしさと思いやりを育み、楽しく学べるまちづくり

施策3 幼児教育の充実

施策4 学校教育の充実

施策5 青少年の健全育成と社会参加

政策3 誰もが「生きる」喜びを感じるまちづくり

施策6 生涯学習の推進

施策7 文化・芸術の振興

施策8 地域文化の創造・継承



保育園



中学校（ICTを活かした授業）



武田の里ライフカレッジ



いきいき貯筋クラブ

地域の絆で支え合い、自分らしく 生き生きと暮らせるまちをつくります



市民の誰もが、住み慣れた地域で健康で安心して暮らすことができるよう、市民が主体となって支え合い、助け合う地域の絆による福祉社会を実現します。

高齢化の進行に伴い、高齢者福祉のニーズはますます多様化するため、年齢を経ても元気で生きがいを感じながら暮らせるよう、健康増進や介護予防のサービスを充実させるとともに、長年培ってきた知識や経験、技能を活かせる機会を拡充します。

また、障がいの有無に関わらず、誰もが自立し、自分らしく生活できるように、福祉サービスや地域生活支援事業をさらに充実させ、就労や社会への参加を支援します。

さらに、幅広い社会保障システムを構築し、誰もが安心して暮らせるよう、市の実情も踏まえて適切に運営していきます。

政策4 地域の絆で支え合い、助け合う福祉のまちづくり

- 施策9 地域福祉体制の確立
- 施策10 高齢者福祉の充実
- 施策11 障がい者福祉の充実

政策5 安心して暮らせる健全な社会保障のまちづくり

- 施策12 国民健康保険・介護保険事業の運営
- 施策13 幅広い社会保障システムの構築



認知症カフェ



介護ボランティア



手話講座



武田の里ウォーク

明るくスポーツを楽しみ、心身ともに 健やかでいられるまちをつくります



一人ひとりが自分の健康に関心を持ち、健康な心と身体づくりに取り組むことができる環境づくりを推し進め、健康寿命の一層の延伸に努めます。

総合健診をはじめとする健康診査の機会をさらに充実させるとともに、受診後の健康指導も強化し、病気にならない、重症化させない体制をつくります。

市立病院の医療体制をさらに充実させるとともに、経営基盤の安定を図り、災害拠点病院としての機能も強化して、安心できる医療のまちを目指します。

指導者やスポーツボランティアを育成し、関係機関と連携しつつ、年齢や性別に関わらず誰もが気軽にスポーツに親しめる機会を提供します。



歯科検診



医療体制の充実

政策6 一人ひとりが、いつまでも健康なまちづくり

施策14 健康づくりの推進

施策15 医療体制の充実

政策7 誰もが明るく元気なスポーツのまちづくり

施策16 スポーツ活動の充実



ラジオ体操



防災訓練

災害への備えを整え、 公共交通網を整備して、 暮らしの安全安心を高めます

地域の理解と協力のもと、消防団が活動しやすい環境整備を進めるとともに、団員確保にも注力していきます。女性の入団促進も図り、女性消防団員が活躍できる体制を整備します。

自然災害に備えて防災資機材や非常用食料の適切な配備と管理を継続的に行うとともに、地域減災リーダーのさらなる育成に努め、自主防災組織の設置と育成を推進して、地域の減災力の向上を図ります。また、国や県と連携して災害時の危険個所の改修を進め、市民の安全確保を目指します。

車への依存度が高くドライバーの高齢化が進むなか、交通事故発生が増加が懸念されます。交通安全意識の向上を図るとともに、道路施設の安全性を高め、公共交通網の整備も進めていきます。

政策8 災害に強いまちづくり

- 施策17 消防・救急体制の充実
- 施策18 防災体制の強化
- 施策19 治山・治水の推進

政策9 安全・安心なまちづくり

- 施策20 交通安全・防犯の推進
- 施策21 公共交通網の整備
- 施策22 道路の整備



市民バス(竜岡線)



女性消防協力隊



韭崎北東小学校前道路



わに塚のサクラ

豊かな自然の恵みを守り、 自然と人が共生する環境を育て、 未来へつなげます



自然や歴史、文化を基調とした美しい風景の保全に努めるとともに、環境保全及び美化に対する意識を醸成することで、素晴らしい美しい景観を守り、次世代へつなげていきます。

ゴミの減量や資源化の推進、新エネルギーの普及などによる、資源循環型社会の構築を進め、人と地球にやさしいまちを目指します。

計画的な土地利用を推進し、新たな産業の誘致、市街地の整備や都市機能の向上、幅広い市民の交流の場としての公園の整備と美化などに努め、安全で活力とうるおいがあり、誰もが住みたくなる快適なまちをつくっていきます。

政策10 ふるさとの魅力と誇りを次世代につなげるまちづくり

施策23 自然環境の保全

施策24 資源循環型社会の構築

施策25 美しい景観の創造

政策11 心地よい定住環境のあるまちづくり

施策26 計画的な土地利用

施策27 地域性を重視した市街地の整備

施策28 住宅・宅地の整備

施策29 公園整備の充実

施策30 上下水道の整備



拠点リサイクル



アダプトプログラム



甘利第3配水池

魅力と活力に満ちた
豊かなまちづくり



農業基盤の整備

地域の特性を活かし、住む人も、訪れる人も、豊かさを実感できるまちを実現します

優良農地の保全や耕作放棄地の解消により生産基盤を整備し、担い手の育成や生産体制の強化に努めます。そして、地域特産品の産地化やブランド化を進めるなど、産業・観光と連携した農林業のまちを目指します。

韮崎駅周辺を玄関口としてにぎわいとくつろぎの空間を創出し、集客力や波及力の向上に努めて、魅力と活力のあるまちを創造します。さらに、豊かな自然環境や今ある歴史・文化資源に磨きをかけるとともに、新たな観光資源も創出し、訪れる人が豊かさを感じる観光振興に努めます。

事業者への経営支援と新たな企業誘致により、労働生産性の向上を目指すとともに、女性や高齢者などの雇用の安定も図ります。また、仕事と家庭の両立を可能にする働き方改革を支援するなど、就労環境の整備も進めます。

政策12 地域の特産品を活かしたまちづくり

施策31 農林業生産基盤の整備 施策32 農林業の振興

政策13 魅力と活力があふれるまちづくり

施策33 商業の振興 施策34 工業の振興 施策35 経営改善の支援

政策14 訪れる人が豊かさを実感できるまちづくり

施策36 観光基盤の整備 施策37 魅力ある観光施策の充実

政策15 豊かさが実感できる働きやすいまちづくり

施策38 雇用の促進・安定 施策39 勤労者福祉の充実



上ノ山・穂坂地区工業団地



オープンファクトリー



花火大会



武田の里フェスタ・韮崎

市民の力、地域の力を最大限に活用し、 活力にあふれたまちをつくります



多様化する行政課題や地方分権の動向に対応するため、効率的で効果的かつ柔軟で計画的な行政運営を推進します。拠点となる公共施設を整備し、さまざまな交流を推進するとともに、地域コミュニティ活動を支援します。

性別や年齢、出身、居住の有無にかかわらず、韮崎に関わるすべての人の意見やアイデアに、柔軟に耳を傾けます。そして、市民の誰もがまちづくりの主役となり、活躍できるよう、情報の共有やまちづくり団体の育成及び支援に、これまで以上に力を注いでいきます。チーム韮崎が中心となってらさき愛を醸成し、一人ひとりの力、地域の力が最大限に活かされる環境を整備して、市民協働によるまちづくりを進めていきます。

政策16 交流にあふれ、みんなが住みたくなるまちづくり

施策40 定住対策の促進

施策41 地域間交流・国際交流の推進

政策17 市民の力、地域の力が活きる協働のまちづくり

施策42 積極的な情報発信・情報共有 施策43 市民が参加できる機会の創出

施策44 市民等との協働の推進

政策18 効率的・効果的・柔軟で計画的な行政運営

施策45 効率的な行政運営の推進 施策46 公共施設の適正な管理

施策47 健全な財政運営の推進 施策48 適正な職員配置と人材育成



大型紙芝居



移住・定住相談窓口



甘利山クリーン作戦

みんなで取り組む 防災・減災

自分を守る! 誰かを助ける! 地域の方々と支えあう!



災害が起こる前に

自助 いのちを守る! わが家の安全対策

◆ハザードマップ、避難場所、避難所、避難ルートを確認しましょう

- 居住地域のハザードマップを入手する。
- 避難場所や避難所、避難ルートを確認し、自宅、通園・通学・通勤先からの避難ルートを書いてみましょう。
- 災害時の避難ルートの危険箇所を把握する。
※災害の種類により避難ルートは変わることがあります。



共助 いのちを守る! 地域の方と協力してすすめる防災対策

◆自主防災組織を結成し、参加しましょう

- 自主防災組織は自治会(地区)単位で結成され、共同で物資の備蓄や有事の際の安否確認、避難誘導などを行います。

◆災害時に配慮が必要な方への支援を

- 地域で何らかの支援が必要な方(要配慮者)について、災害時にどのような支援が行えるか、話し合ってみましょう。
※市では避難行動要支援者名簿を毎年更新し、地区長、民生委員、消防団等に配布しています。



もし、災害が起こったら?

自助 情報(災害情報・気象情報・避難情報)を集める

◆防災アプリ

- スマートフォンなどにアプリをダウンロードすると、防災行政無線で放送した内容が確認できます。

登録はこちら



◆電話聞きなおしサービス

- 24時間以内の防災行政無線の放送内容を電話(22-1116)で確認することができます。

◆防災防犯メール

- 市では防災防犯メールマガジンを配信しています。防災行政無線で放送した内容が確認できます。

登録はこちら



◆インターネット・SNSを確認する

- 市ではtwitterで災害時の情報を配信しています。※「#韮崎市災害」で検索すると閲覧できます。
- 気象庁のホームページ「ナウキャスト」では、降水状況や警報などの情報が確認できます。

◆災害用伝言ダイヤル171・災害用伝言板

- 安否情報の確認・発信には、災害用伝言ダイヤル171や災害用伝言板が有効です。



共助 避難所を運営する

防災直後、市職員は緊急の災害対応業務に追われ、避難所運営に注力することが困難な状況です。地域住民で避難所の開設と運営ができるようにしておきましょう。

◆避難所運営委員会を組織する

- 本部班、施設管理班、被災者管理班、情報班、救護衛生班、保安警護班、食料物資班、ボランティア班に役割を分担します。

◆避難所運営マニュアル※を活用する

- 各班の業務内容や避難所でのルールなどが示されています。

※マニュアルは、市ホームページから確認できます。



水害・土砂災害について、市が出す避難情報と、国や県が出す防災気象情報

公助 避難に必要な情報を発信

〈避難情報等〉

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令(市町村が発令)
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令(市町村が発令)
警戒レベル 3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 (市町村が発令)
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	

〈防災気象情報〉

【警戒レベル相当情報(例)】

警戒レベル5相当情報

氾濫発生情報・大雨特別警報等

警戒レベル4相当情報

氾濫危険情報・土砂災害警戒警報等

警戒レベル3相当情報

氾濫警戒情報・大雨警報等

警戒レベル2相当情報

洪水注意報・大雨注意報・氾濫注意情報等(気象庁発表)

警戒レベル1相当情報

早期注意情報(気象庁発表)

※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が変化することもあります。

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

あらゆる人々が集い、交流し、活動できる
市民主体のまちづくりの拠点



蕪崎市民交流センター ニコリ



学び・子育てを応援

赤ちゃん連れが遊びに来たり、中高生が学校帰りに立ち寄りたりと、若い世代も気軽に利用しています。



蕪崎市立大村記念図書館



ミアクス



子育て支援センター

交流を促進

学習会、料理教室、陶芸教室、合唱や楽器の練習会など、市民サークルによる活動も盛んです。



多目的ホール



音楽スタジオ



会議室

賑わいを創出

常設の展示スペースに加え、多彩なイベントも開催。4時間まで無料の駐車場も完備しています。



NICORI祭



地域情報発信センター



大村美術館サテライト

葦崎市

65年のあゆみ



昭和29年
(1954)
10月10日、1町10か村が合併し、葦崎市が誕生。初代市長に浅川彦六氏就任。葦崎市消防団発足。葦崎市のマーク決まる。

昭和30年
(1955)
第1回市体育祭。第1回市文化祭。

昭和31年
(1956)
第1回県下甘利山スキー大会開催。葦崎市庁舎完成。

昭和32年
(1957)
葦崎町出身元商工大臣小林一三氏死去。

昭和33年
(1958)
ディーゼル機関車おめみえ、双葉町の一部を葦崎市に編入。葦崎上水道給水始まる。

昭和34年
(1959)
台風7号伊勢湾台風(台風15号)により甚大な被害を受ける。

昭和35年
(1960)
葦崎市商工会設立。静心寮完成。

昭和36年
(1961)
平和観音開眼。市営グラウンド完成。桐沢橋完成。

昭和37年
(1962)
第3代市長に横内要氏就任。

昭和38年
(1963)
葦崎東中学校校舎完成。県立葦崎工業高校開校。

昭和39年
(1964)
穂坂橋完成。南アルプス国立公園指定。中央線電化。東京オリンピック聖火市内通過。

昭和40年
(1965)
葦崎市農協誕生(11農協の合併)。

昭和41年
(1966)
葦崎衛生センター完成。葦崎市民会館完成。

昭和42年
(1967)
地籍調査事業始まる。国体高校サッカーで葦崎高校準優勝。

昭和43年
(1968)
葦崎バイパス開通。福井国体で葦崎高校サッカー部全国優勝。市の花「ツツジ」、市の木「シラカバ」制定。

昭和44年
(1969)
葦崎西中学校校舎完成。葦崎市老壮大学の設立。葦崎市民憲章制定。

昭和45年
(1970)
峡北地区消防組合発足。第1回ロードレース大会開催。葦崎市誌編纂開始。

昭和46年
(1971)
フェアフィールド市と姉妹都市を締結。市立病院管理棟が完成。



S.29 葦崎市誕生



S.30 年代 昔なつかしいスイッチバックの頃の葦崎駅



S.43 本町通り



S.61 かいじ国体サッカー競技



H.7 文化ホールがオープン



S.29 葦崎市誕生を記念してラジオ山梨の公開録音



S.31 神山小学校の弁当の時間



S.48 さよなら蒸気機関車



S.55 中央自動車道甲府昭和・葦崎間が開通



S.55 中央自動車道甲府昭和・葦崎間が開通

平成元年
(1989)
市の木「コブシ」、市の鳥「チョウゲンボウ」の制定。第1回武田勝頼公新府入城祭り開催。

平成2年
(1990)
葦崎北東小学校開校。第1回生涯学習フェスティバル開催。葦崎中央公園にミニS.L.を開設。

平成3年
(1991)
常住人口3万人を達成。峡北広域シルバー人材センター開設。峡北地方勤労青年センター完成。

平成4年
(1992)
デイサービスセンター「こぶし荘」完成。第5回全国健康福祉祭(ねんりんピック)やまなし大会でサッカー交流大会を本市で開催。

平成5年
(1993)
梨北農業協同組合が発足。新「桐沢橋」開通。

平成6年
(1994)
穂坂小学校新校舎完成。第11代市長に秋山幸一氏就任。

平成7年
(1995)
阪神淡路大地震の発生、被災地へ義援物資を搬送。葦崎市文化ホール完成。

平成8年
(1996)
公共下水道の一部供用開始。全国高校総体(サッカー)競技を本市で開催。葦崎高校サッカー部第3位。

平成9年
(1997)
北東児童センター完成。台風8号によりスモモ、桃など被害を受ける。

平成10年
(1998)
1月8日〜16日の大雪により市内全域に甚大な被害。健康ふれあいセンター「ゆづるにらさき」道の駅「にらさき」がオープン。第12代市長に小野修一氏就任。

平成11年
(1999)
塩川地区県営団地整備事業が完工。甘利児童センター、保健福祉センター、在宅介護支援センター完成。円野町石之坪遺跡から土偶の一部が出土。

平成12年
(2000)
「市民バス」運行開始。

平成13年
(2001)
葦崎東中学校新校舎完成。穴山デイサービスセンター「なごみの郷」完成。第1回武田の里ウォーク開催。葦崎スポーツクラブ発足。

平成14年
(2002)
北西児童センター完成。葦崎市環境基本条例制定。

平成15年
(2003)
葦崎駅開業百周年記念式典開催。峡北広域環境衛生センター完成。

平成16年
(2004)
葦崎児童センター完成。

平成17年
(2005)
葦崎小学校新校舎完成。ヴァンフォーレ甲府J1に昇格。

平成18年
(2006)
文化ホールにネーミングライツ導入(東京エレクトロ)。第14代市長に横内公明氏が就任。市内全域に光ファイバー網敷設完了。

昭和47年
(1972)

昭和48年
(1973)

昭和49年
(1974)

昭和50年
(1975)

昭和51年
(1976)

昭和52年
(1977)

昭和53年
(1978)

昭和54年
(1979)

昭和55年
(1980)

昭和56年
(1981)

昭和57年
(1982)

昭和58年
(1983)

昭和59年
(1984)

昭和60年
(1985)

昭和61年
(1986)

昭和62年
(1987)

昭和63年
(1988)

甘利山ツツジライン完成。
ゴミ処理場・峽北福祉センター完成。新府城跡、国の史跡に指定される。

市営火葬場完成。徳島堰改修事業完了。

市民運動場、御勅使サッカー場完成。全国高校総体(サッカー・登山を本市で開催)で葦崎高校サッカー部優勝。

葦崎駅前広場・し尿処理場・甘利山グリーンロッキ完成。中央自動車道葦崎〜小淵沢間開通。

葦崎東保育園完成。甲州軍団出陣に本市初参加。

葦崎北西小学校開校。葦崎市婦人大学の設立。第7代市長に内藤登氏就任。

葦崎市誌全巻発行。第1回生涯学習推進の集いを開催。

第58回全国高校サッカー選手権大会で葦崎高校準優勝。民俗資料館・市営総合運動場体育館完成。中央自動車道甲府昭和〜葦崎間開通。

老人福祉センター完成。第1回サッカーフェスティバル開催。生涯学習都市宣言。市立病院新病棟完成。第59回全国高校サッカー選手権大会で葦崎高校第3位。優勝。台風10号本市を襲つた。

第60回全国高校サッカー選手権大会で葦崎高校準優勝。台風10号本市を襲つた。

第61回全国高校サッカー選手権大会で葦崎高校準優勝。甘利小学校開校。御勅使中核工業団地造成。

第62回全国高校サッカー選手権大会で葦崎高校第3位。新市庁舎完成。中国黒竜江省佳木斯市と友好都市締結。

一般国道20号線バイパス(葦崎市〜双葉町)完成。葦崎中央公園完成。健康管理センター開設。

七里岩トンネル開通。第41回国民体育大会(かいじ国体)本市はサッカー競技、クレール射撃、山岳競技を担当が開催。

葦崎市福祉の日制定記念式典開催。武田信義公八百年追悼記念「武田の里資料展」開催。本市が自治大臣表彰を受賞。

フェアフィールド市の高校生交換留学が始まる。第1回全国スポーツレクリエーション祭の壮年サッカー、武田の史跡ウォーキングが本市で開催。



H.8 全国高校総体サッカー競技開催



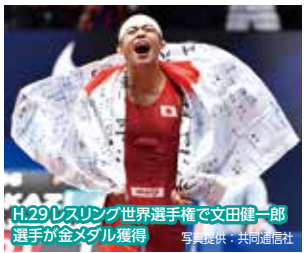
H.10 ゆ〜ぶるにらさきオープン



H.26 南アルプスユネスコエコパーク登録



H.27 大村智博士 ノーベル医学・生理学賞受賞



H.29 レスリング世界選手権で文田健一郎選手が金メダル獲得



R.1 レスリング世界選手権で文田健一郎選手が優勝、東京五輪の代表内定



H.28 ミアキス



H.27 幸福の小径



H.24 甘利山ヒルクライム



H.23 市民交流センター「ニコリ」オープン



H.19 大村美術館開館

平成19年
(2007)

平成20年
(2008)

平成21年
(2009)

平成22年
(2010)

平成23年
(2011)

平成24年
(2012)

平成25年
(2013)

平成26年
(2014)

平成27年
(2015)

平成28年
(2016)

平成29年
(2017)

平成30年
(2018)

令和元年
(2019)

風林火山博が開催(甲府市)され、葦崎市のコーナーを設置。葦崎大村美術館開館(平成20年10月からは市立美術館に)。

「武田の里」を商標登録。「葦崎百選」を選定。第1回子ども議会開催。第1回甘利山クリーン大作戦を実施。

葦崎西中学校完成。葦崎ブランド「ヴァン穂坂」発表。ライフガーデンにらさきオープン。絵本「こころ」の発行。イギリス大英博物館に本市出土の土偶が出展。市の木「さくら」、市の花は「レンゲツツジ」に。

サッカーのまちプロジェクトを実施。ニールヤラクター展開本格始動。甘利山グリーンロジックリニューアルオープン。

穂坂自然公園オープン。葦崎市民交流センター「ニコリ」がオープン。葦崎平和観音建立50周年記念事業を開催。

グリーンフィールド穂坂に人工芝サッカー場オープン。U3親子サッカーフェスティバル開催。ヒルクライム葦崎甘利山大会開催。

権堂はなよの詩歌碑除幕式。国民文化祭で5つの主催事業を開催。葦崎中央公園にクラブハウスを新設。芝生広場もリニューアル。

葦崎駅前広場リニューアル。南アルプスユネスコエコパーク登録。全国高校総体サッカー競技開催。武田の里にらさきワイン特別区域の認定。第16代市長に内藤久夫氏就任。

再編保育園(すずらん保育園)開園。大村智博士ノーベル医学・生理学賞受賞。幸福の小径命名。

フェアフィールド市との姉妹都市締結45周年。葦崎市移住・定住相談窓口開設。市民交流センターニコリ(「葦地下」をオープンし、青少年育成プラザミアキスを開設)。

首都圏葦崎会を設立。レスリング世界選手権男子グレコローマンスタイル59キロ級で文田健一郎選手が金メダル獲得。

幸福の小径に9体の立体作品を設置。葦崎西(すみれ葦崎)保育園民営化。甘利小学校大規模改修工事終了。再編第2保育園(たんぼ保育園)開園。

葦崎市第7次総合計画を策定。レスリング世界選手権男子グレコローマンスタイル60キロ級で文田健一郎選手が金メダルを獲得し、東京オリンピック出場内定。市制施行65周年。

Nirasaki Map



大村博士を育んだふるさとの原風景を想像しながら歩いてみよう!



幸福の小径

蕪崎市長名誉市民・大村智博士のノーベル医学・生理学賞受賞を記念し、豊かな自然環境に育まれた少年時代に、博士が見た富士山をはじめ、八ヶ岳や茅ヶ岳などの眺望を楽しむことができる約1.8キロのこの小径を「幸福の小径」と名付け、世界の平和と幸福に貢献された博士の功績を末永く称えることにしました。



蕪崎大村美術館



東京エレクトロン蕪崎文化ホール



グリーンフィールド穂坂



ゆ〜ぶるにらさき



蕪崎中央公園



南アルプス ユネスコエコパーク

3000m級の山々を13座も有する「赤石山脈」を中心に、山梨、長野、静岡の3県10市町村にわたる総面積302.47ヘクタールの広大な地域が対象。国内屈指の多雨多湿地帯であり、顕著な森林垂直分布が見られるほか、氷河期の生き残りと言われるキタダケソウやライチョウをはじめとする固有種や南限種が生息し、準平原や氷河地形も数多く残されているなど、豊かで貴重な手つかずの自然が広がっています。



地蔵ヶ岳



新府の桃と鳳凰三山



甘利山



韮崎市



いろんな施設があるんだなあ!



暮らしを便利で豊かにするさまざまな施設



韮崎市立病院



韮崎市民交流センター「ニコリ」



韮崎市立大村記念図書館



韮崎市子育て支援センター

データで見る韮崎市



韮崎市は
2019年に65周年
を迎えました!



[市制施行: 1954(昭和29)年10月10日]

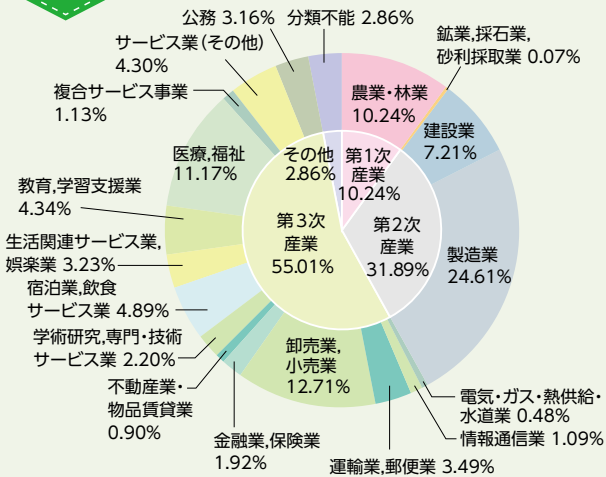
基本データ

(2019年10月1日現在)

総人口 29,472 人
世帯数 12,716 世帯
総面積 143.69 km²
標高 353.94 m
(市役所所在地)

就業者データ

(2015年国勢調査)

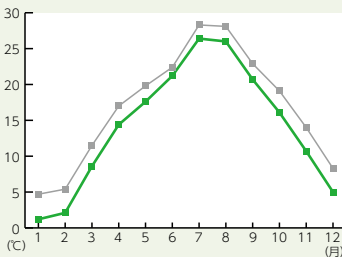


気象データ

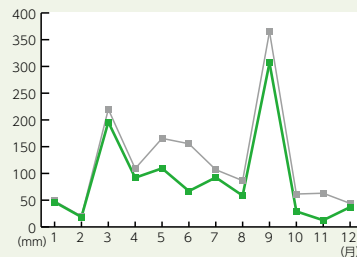
(2018年気象庁)

■ 韮崎 ■ 東京

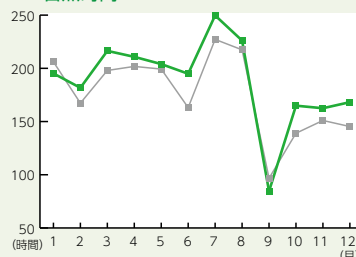
平均気温



降水量の合計



日照時間





韮崎市のプロフィール

韮崎市は、古くから人と文化が行き交う交通の要衝、甲州街道の宿場町として栄えてきました。周囲には雄大な南アルプス、ハヶ岳、茅ヶ岳、そして「世界遺産 富士山」といった日本の名峰がそびえたち、韮崎市が他に誇る大自然の大パノラマが 360 度に展開します。

武田家が氏神として崇拝した武田八幡宮や、勝頼が自ら火を放った悲運の城・新府城など、武田家ゆかりの史跡が市内のいたるところに点在する。甲斐武田家、発祥の地でもあります。



市章

中央の割り菱は、韮崎市にゆかりのある武田菱の紋章を配し、郷土の歴史的意味を表しています。「韮」は非ずという否定的文化を排し、カタカナ文字で「ラ」を二つ抱き合わせて円満な和合を表し、「韮」を意味します。両側のハネは飛躍を表し、「崎」を意味します。(昭和30年9月21日制定)



韮崎市は
こんなまちです!

イメージキャラクター ニーラ

平成21(2009)年に登場した韮崎市のイメージキャラクター。ニーラは神さまのお使いで、夢をかなえる不思議なカエル。各種キャンペーンで活躍するほか、ユーチューブにて動画配信中。

韮崎市民歌は
こちらから
お聞きいただけます



市の鳥・市の花・市の木



市の鳥 チョウゲンボウ(平成元年4月制定)



市の花 レンゲツツジ(平成21年10月制定)



市の木 さくら(平成21年10月制定)



韮崎市勢要覧

NIRASAKI CITY 2019

発行／2019年10月
山梨県韮崎市

〒407-8501
山梨県韮崎市水神一丁目3番1号
TEL.0551-22-1111 (代) FAX.0551-22-8479
URL <https://www.city.nirasaki.lg.jp/>

